



親子共々、日々成長!

おかげ様で2歳になりました。元気にすくすく育っています。よしやべります(笑)
少しでも家族との時間を大切にしながら、人生の幅を広げ、
親子で毎日成長をしていきたいと思っています。

たまには手料理を振る舞う
徳島県、高知県にまたがる観光資源、SUP始めました!

中西祐介 プロフィール



- 誕生日: 1979年7月12日
- 出身地: 徳島県阿南市
- 血液型: O型
- ポリシー: 天命に生きる
- 趣味・特技: グライダー カラオケ 料理 SUP

- 学歴
- | | |
|-------|-----------------|
| 平成7年 | ・阿南市立阿南中学校 卒業 |
| 平成10年 | ・徳島県立富岡西高等学校 卒業 |
| 平成14年 | ・慶應義塾大学法学部 卒業 |

現在 | **・参議院財政金融委員会 委員長**
・麻生派(参)上公会 政策審議会長

■ 経歴

- 平成15年 **・UFJ銀行(現 三菱UFJ銀行)入行**
- 平成19年 **・松下政経塾 入塾**
- 平成22年 **・参議院議員初当選(徳島県選挙区、142,763票)**
- 平成26年 **・参議院自由民主党 副幹事長**
- 平成27年 **・参議院環境委員会 筆頭理事**
- 平成28年 **・自由民主党青年局 局長代理**
- 平成29年 **・第3次安倍改造内閣 財務大臣政務官**
- 平成30年 **・参議院徳島・高知合区選挙 2期目当選(徳島・高知選挙区、305,688票)**
- 平成31年 **・参議院財政委員会 水産部会 部会長**
- 平成32年 **・自由民主党青年局 青年部 部長**
- 平成33年 **・参議院財政金融委員会 理事**
- 平成34年 **・参議院ODA特別委員会 筆頭理事**
- 平成35年 **・参議院自由民主党 政策審議会 副会長**
- 平成36年 **・自由民主党政務調査会 副会長**
- 平成37年 **・参議院自由民主党 国会対策委員会 副委員長**
- 平成38年 **・参議院総務委員会 筆頭理事**
- 平成39年 **・参議院憲法審査会 幹事**



2013年12月
本会議初登壇
史上最年少34歳4ヶ月の登壇。
与党を代表して補正予算案の賛成討論。



2015年10月
財務大臣政務官就任
史上最年少36歳2ヶ月。
税、財政、金融など国家経営の根本を司る。



2016年10月
自民党水産部会長 就任
5年毎見直しの水産基本計画改定を主導、漁業法を約70年ぶりに改正。
2018年9月
参議院ODA視察団長として中東へ
イスラエルとパレスチナ等、地域和平が望まれる。日本の人道支援で平和への橋渡しを現地にて。



中西祐介事務所

東京事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館622号室
Tel.03-6550-0622 Fax.03-6551-0622
✉ yusuke_nakanishi01@sangiin.go.jp

徳島事務所
自由民主党徳島県参議院選挙区第二支部
〒770-8056 徳島県徳島市問屋町31番地
Tel.088-655-8852 Fax.088-655-8853
✉ yusuke-nakanishi@nifty.com

高知事務所
〒780-0861
高知県高知市升形1-21
自民会館

“読む、中西祐介 JOURNAL/Y” バックナンバーのお問い合わせはHPもしくは事務所までご連絡ください。

詳しい情報は
ホームページへ

<https://yusuke-nakanishi.info>



日に新たに

読む、中西祐介 JOURNAL/Y

2020新春 Issue 15

“日に新た”に躍動する 徳島県・高知県 参議院議員 中西祐介 情報誌 / ジャーナル ワイ / Create our new age and make each day a-new



参議院財政金融委員長始動!

与野党議員のご推举により、第200国会にて、史上最年少40歳2ヶ月にて就任。

大蔵委員会の時代から、“税財政は国会の基なり”。

社会保障の充実、デフレ脱却、財政再建等、

国家的政策課題のど真ん中の議論をしっかり主導して参ります。

謹賀 令和二年初めのご挨拶

「時は初春の令月にして、氣淑(よ)く風和(やわら)ぎ」から始まる令和元号の出典歌。

『万葉集』梅花三十二首の初春の歌には、

少なくとも1300年以上前の奈良時代初期から、梅や蘭のほのかな色や香りを楽しむ我々日本人の変わらぬ姿があり、私は感動すら覚えます。

歴史を大切に継承し、時代の変化に柔軟でありながら、

時に災害や困難にも力を合わせて乗り越え、平和で文化豊かな国を創る—。

この姿こそ、日本人の本分ではないでしょうか。

皆さまよりお支え頂くお陰様で、初当選より丸十年・四十歳の節目の歳となりました。

益々、地域ひいては日本国の大発展のために、今年も全力を尽くして参ります。

引き続きのご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒宜しくお願ひいたします。



▲美馬市木屋平での、阿波忌部鹿服(あらたえ)調進会出発式、
および皇居での大嘗祭に陪席。ご皇室及び我が国の御榮を祈念致しております。

令和二年 参議院議員 中西祐介

公式Facebookはこちらでご覧頂けます ▶▶ <https://www.facebook.com/183016952047014/>

<https://yusuke-nakanishi.info>

石田総務大臣招聘 Society5.0 社会モデル視察

私の質疑をきっかけに、美波町サテライトオフィスやスタートアップ案件、徳島大学とベンチャー協働など、政府の目指す新しい社会像を先取りする事例をご視察頂いた。地方から全国へ、大きく展開されることを期待しています。



徳島創生塾 with高知県同志開催

同世代有志が結集して、創生塾を開催。
明るく挑戦するエネルギーとパワーに満ちた会になりました。
既存の枠や常識は過去のもの。
一步前へ。我々はやります。



▲三原村・大月町・宿毛市をつなぐインフラ整備について現地でご説明を賜る。日々のこうしたご努力が住民生活の向上に直結しています。

▲四十市や黒潮町の若手経営者の皆さまと政策懇談会。地方創生や行政施策など、熱い議論を交わさせて頂きました。

▲日高村のオムライス街道。シugartマトの生産地にも伺い、農業振興と治水排水の重要性を再認識しました。

▲全国一位に輝いた須崎市しんじょうくんに続き、安田町の安田朗は現在二位!応援ください!

▲全日本サーフィン連盟大会in東洋町を視察。日本有数の波と海岸は、まだ多くの潜在性を秘める。



▲スノーピークおちに淀川。高知県が展開する全県アウトドアプロジェクト。各拠点予約殺到で官民協働の成功事例。

▲いの町にて、地域政策懇談会。ミニ集会は自民党的原点。支部党员の皆さまだけじゃなく、心の声を政治に生かす。

▲土佐祐志会家族懇親会。子どもが尊敬出来る背中をと親父たちが意気込む中、奥様方はいろんな意味で意気投合!

▲嶺北・嶺志会の皆さんと地域視察。中山間地農業や観光政策につき意見交換。樹齢2000年の大杉からパワーを頂く。

徳島-阿南海部-安芸道 財務省要望

麻生太郎副総理や石井国交大臣に、徳島県南から高知県安芸市につながる高規格道路の要請活動。
粘り強く、しかし加速度的な進捗を目指す。
野根-海部間は、県境をまたいだ事業化決定がなされるなど、"命の道"、着実に前へ結果を出しています。



徳島に!



▲阿波池田awao-odoriには、毎年家族で伺います。地域連の皆さまにはいつも温かく迎えて頂き感謝です。

▲美馬市沼田の堤防起工式。早期の無堤地区の解消は地域の願いです。国直轄事業を全力で推進します。

▲「川島まつり」にお招き頂きました。地域の絆をさらに深めたいとの実行委員の皆さまの心意気を応援しています。

▲少年野球阿波大会では始球式。我が幼少を思い出しながら、球児たちの活躍と成長を楽しみにしています。

▲松茂町の鳴門金時畑にて。甘みと香りは世界一。徳島県の高品質な農産物の販路拡大、担い手拡充に全力を尽くします。

▲奥様が徳島出身、横綱白鵬の激励会に後援会顧問として出席。平成から令和の大横綱として、益々の活躍をお祈りしています。



▲195号を良くする会in那賀町。徳島と高知を結ぶ195号線の改良期成同盟は地域300人以上の皆さまがお集まり。県市町道の整備も急がれます。

▲麻生太郎副総理のあいさつ。広場視察に同行。

▲阿南市加茂谷支部懇親会。野党時代に初当選の私は、自民党支部や党員の皆さまのたゆまぬ努力お力添えに頭が上がらない。

▲毎年恒例の阿波踊りは、地元日亜連からスタート。浴衣になって鐘が鳴れば、みんな踊る阿呆刀。毎年有難うございます。

▲大切な有人離島の伊島全町運動会。各地で開催の地域運動会はいいですね。先輩方、同級生、友人、子どもたち。みんな健康で元気に!

中西祐介コラム

-「令和の時代」を展望する政治を目指す-

皆さまのお力添えのお陰様で、徳島県・高知県、そして全国にと国政の責務を負わせて頂いております事、改めて感謝申し上げます。時代の変化期にある今、我々は地域や日本の強みを知り、可能性を拓く政治を実現しなければいけないと強く決意します。

例えば一次産業の厳しさが語られる一方、水産分野ではIoT導入し翌日定置網であがる魚種・漁獲高が7割以上の打率で予測出来たり、最新の高度環境制御型農業では、生産高・所得ともに倍増しています。林業ではGPS等の活用で、木材の樹齢や太さ、価値の算出まで伐採前に計測出来るシステムも、既にあります。視覚化出来なかった人間の動きが、インバウンドの動線や嗜好まで、予測出来る時代となっています。これはどれも、四国の現場に実際あり、また全て経済発展や市場拡大、いわゆる“もうけ”に直結する、大事な“情報”をいかに活用できるか、が必要な時代となっています。

道路整備や南海トラフ災害対策等、地域の守りを一刻も早く固めたい。今ある厳しい現実や課題に全力を傾注しながら、徳島県・高知県、ひいては日本には、間違いなくまだまだ可能性という希望や夢がある。そこに焦点を当て、可能性にとことん挑戦する道を、私はこれからも目指して参りたいと思います。全ては皆さまの笑顔のために。どうぞ引き続き宜しくお願ひします。

令和二年 参議院議員 中西祐介

NAKANISHI
YUSUKE'S
COLUMN